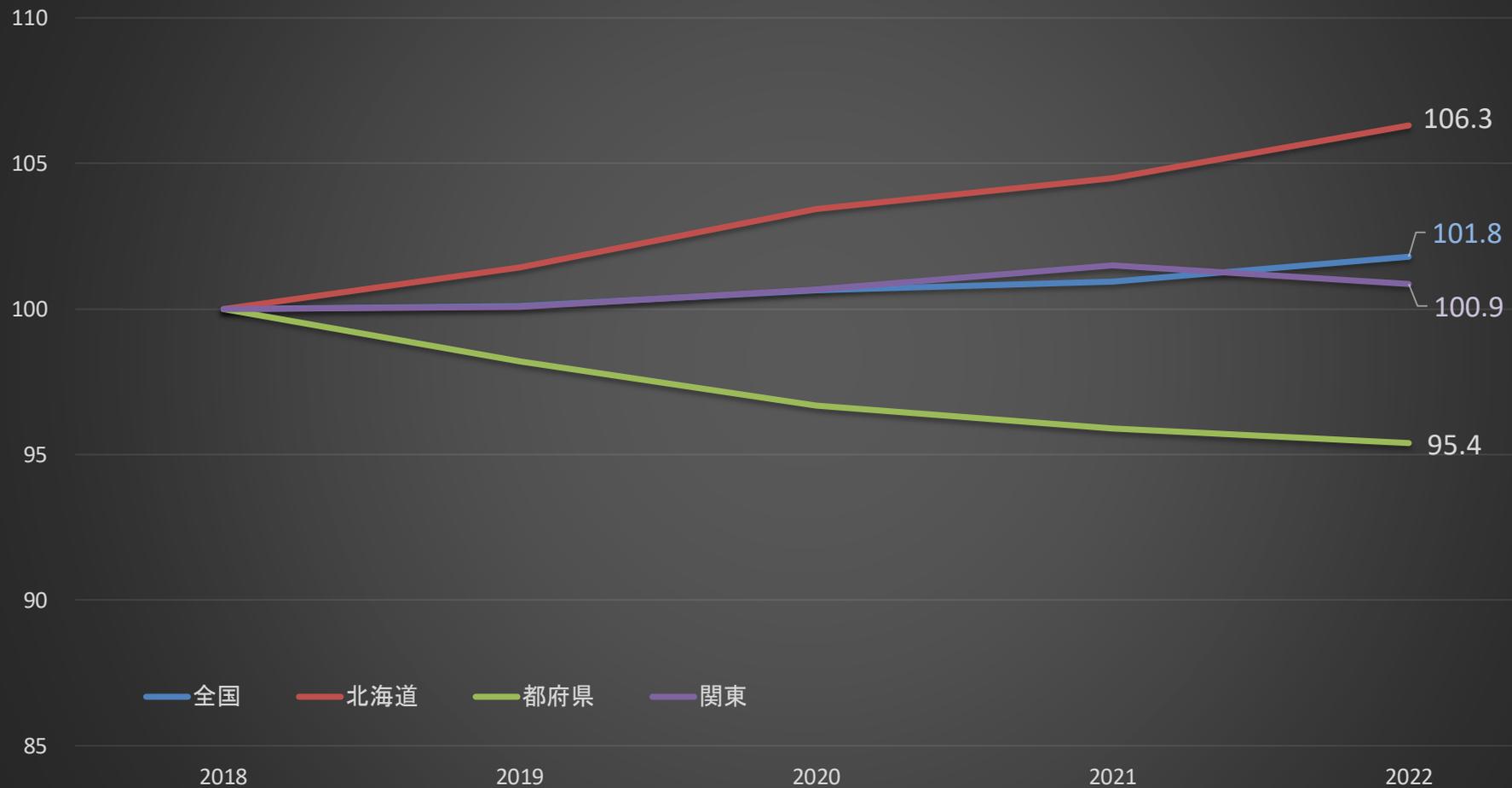


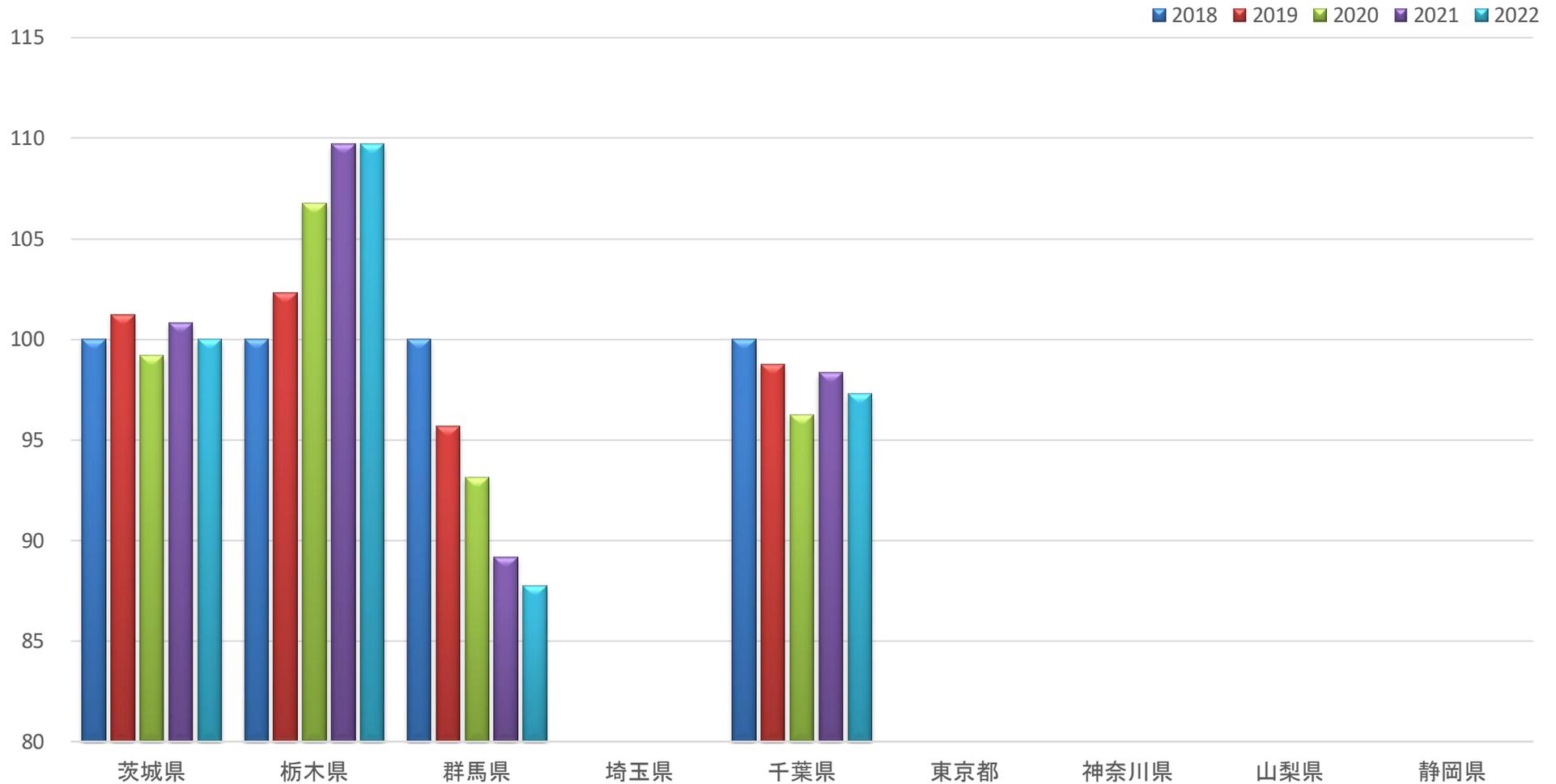
過去5年間の飼料作物(青刈りとうもろこし)作付面積の推移(2018年=100)



○北海道では増加傾向にあるが、都府県では減少している。

※調査対象が主産県以外は3年ごとになったため、関東は主産県(茨城県、栃木県、群馬県、千葉県)のみの推移とした。

過去5年間の管内飼料作物(青刈りとうもろこし)作付面積の推移(2018年=100)



- 栃木県は前年から青刈りとうもろこしの作付面積を維持している。
- 過去5年間で群馬県では青刈りとうもろこしの作付面積が340ha減少した。
- ※ 調査対象が主産県以外は3年ごとになったため、一部の地域・期間は調査なし。

飼料作物作付面積(青刈りとうもろこし) (単位: ha)

	2018	2019	2020	2021	2022
全国	94,600	94,700	95,200	95,500	96,300
北海道	55,500	56,300	57,400	58,000	59,000
都府県	39,100	38,400	37,800	37,500	37,300
関東	10,932	10,940	11,006	11,096	11,026
茨城県	2,460	2,490	2,440	2,480	2,460
栃木県	4,740	4,850	5,060	5,200	5,200
群馬県	2,770	2,650	2,580	2,470	2,430
埼玉県	-	-	242	-	-
千葉県	962	950	926	946	936
東京都	-	-	32	-	-
神奈川県	-	-	210	-	-
山梨県	-	153	150	-	-
静岡県	-	-	350	-	-

資料: 作物統計(毎年収穫期時点)